

予 算 要 求 資 料

令和 2 年度 1 2 月 補正 予算

支出科目 款：民生費 項：社会福祉費 目：老人福祉費

事業名 介護事業所における I C T 導入支援事業補助金 (地域医療介護総合確保基金 (介護分))

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 高齢福祉課 長寿社会推進係 電話番号:058-272-1111(内 2595)

E-mail: c11215@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 198,643 千円 (現計予算額: 45,000 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産 収入	寄 附 金	その他	県 債	一般 財源
現 計 予算額	45,000	45,000	0	0	0	0	0	0	0
補 正 要求額	198,643	0	0	0	0	0	198,643	0	0
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

国では、高齢化の進展に伴う要介護高齢者の増加が見込まれる中、介護従業者の身体的負担の軽減や業務の効率化を目的に、令和元年度から介護現場での I C T 導入に対する補助を実施している。こうした中、新型コロナウイルス感染症の発生により、介護職員の業務負担が増えている現状を踏まえ、更なる拡充が行われることとなった。

岐阜県においても介護職員の業務負担が増加していることから、介護事業所に対する支援として補助を実施し、業務負担軽減や効率化を図る。

(2) 事業内容

介護事業所職員の業務負担軽減・効率化を図るため、I C T 機器導入にかかる経費を補助する。

(3) 県負担・補助率の考え方

- 補助上限額
事業所規模に応じて補助上限額を設定。
- 補助率
対象経費の3/4

(4) 類似事業の有無

なし

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	198,643	介護事業所のICT化のために導入された機器等の費用
合計	198,643	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策（R2.4.7）において位置付けられている。

(2) 国・他県の状況

国が実施する補助事業に基づいて実施。

(3) 事業主体及びその妥当性

新型コロナウイルス感染症対策として実施する必要がある、県が主体となるのが妥当である。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 新型コロナウイルス感染症により業務負担が増大した介護事業所に対し ICT 機器等の購入にかかる経費を補助し、事業所の業務負担の軽減や業務効率化を図る。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	指標の推移	現在値 <small>（前々年度末時点）</small>	目 標	達成率
ICT 導入計画作成数/年	(H)	(H) (H)	(H)	45 事業所 (R2)	%
	(H)	(H) (H)	(H)	(R)	%

○指標を設定することができない場合の理由

（前年度の取組）

・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

（前年度の成果）

・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い 	
(評価) ○	<p>新型コロナウイルス感染症に伴う介護事業所の業務負担増加の対策として実施するものであり、事業の必要性は高い。</p> <p>また、介護人材の確保は本県においても重要課題であり、職員の業務負担軽減や効率化を図るためのICT導入を支援するという県の関与は妥当である。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある 	
(評価) ○	<p>介護事業所が必要となる支援になるよう配慮している。</p>

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 <p>県内の新型コロナウイルス感染症の状況及び事業の推移を確認しつつ、必要な改善を行う。</p>
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか <p>基金の継続に応じて、適宜制度を見直す。</p>

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課</p>	
<p>組み合わせて実施する理由や期待する効果 など</p>	